

音響・振動評価

(音響) 吸音材や遮音材料の性能評価および騒音測定を行っています。

(振動) 製品の振動耐久性試験や共振点評価を行っています。

1) 対応可能案件

- ・残響室を用いた吸音率測定や音響透過損失測定
- ・無響室を利用した音圧レベル測定および周波数分析
- ・振動試験機による製品の耐久性試験, 振動レベル測定, 周波数分析

2) 保有設備

- ・残響室(2室) ・無響室 ・吸音率, 透過損失測定装置, 周波数分析器
- ・振動試験機 ・床衝撃試験機 など

3) 特許

- ・なし

4) 支援事例

- ・住宅用建材(ドア, 壁等)や内装品の吸音・遮音性の評価,
フローリングの衝撃音評価
- ・機械の騒音振動レベル測定・周波数分析
- ・梱包品や電子機器等の振動耐久性試験 ・製品の振動減衰性能評価



残響室(2室)

・残響室(180m³以上)が連結されており、遮音性能や吸音性能の測定が可能です。



振動試験機

・振動耐久試験や衝撃試験が可能です。
(5Hz~2000Hz, 加振力0.6ton)



無響室

・暗騒音レベル20dBA以下の無響室で、製品から発生する駆動音の測定評価が可能です。(床3m×3m)

これらの設備を用いて、各種性能評価をするための分析器(吸音率測定器, 透過損失測定器, 床衝撃音測定器)を備えています。

その他, 多チャンネルの周波数分析器により一般的な騒音・振動レベルの測定や周波数分析に対応できます。